



ハッピーターン40周年企画「日本縦断ドリームリレー」

「小児病棟で長期入院する子どもたちに、夏の思い出をつくりたい！」
ターン王子が第1弾の夢を叶えました！

40th Anniversary

亀田製菓株式会社(本社:新潟県新潟市、代表取締役社長 COO:佐藤 勇)は、今年で発売40周年を迎えた「ハッピーターン」への長年のご愛顧に感謝の気持ちを込め、「日本縦断ドリームリレー」を実施中です。

ブランドキャラクターのターン王子が、5月29日(幸福の日)～7月17日で実施した「ターン王子のハッピーをふりまこう!キャンペーン」でご応募いただいた9,128通の中から選ばれた「大切な誰か・地域のために叶えたい夢」を4つ実現します。8月29日に宗谷岬を出発し、2ヶ月間をかけ日本全国を旅しながら、旅の道中で出会った方々の協力を得て夢を叶えて行くという企画です。その第1弾となる夢が、9月14日、東北大学病院にて実現されました。

■第1弾の夢は、東北大学病院小児科で助教として勤務されている新妻秀剛さんがご応募された「小児病棟で長期入院する子どもたちに、夏の思い出をつくりたい!」という夢。

屋外に出かけることさえままならない闘病中の子どもたちの夏の思い出づくりのため、ターン王子は、特殊な水中カメラを用いての魚の撮影協力を呼びかけながら旅を行いました。ダイビングショップや水族館など、多くの方々のご協力により撮影したのは、海中や水族館の水槽内での360度動画。

9月14日に行われた夢の実現イベントでは、ご協力下さった方々からのメッセージ映像に続き、オリジナルのターン王子ゴーグルを着け、360度の水中映像をバーチャルリアリティ視聴。まるで、本当に水中を自由に回遊しているかのようなスキューバダイビングの疑似体験に、東北大学病院の小児病棟は、子どもたちの歓声が響き渡りました。

尚、東北大学病院での夢実現の様様、並びにターン王子の全国縦断をしている様様は、ハッピーターンキャンペーンサイト(<http://ht40th.happyturn.com/>)内の動画ムービーでご視聴いただけます。



【水中体験を楽しむ、子ども達を見つめるターン王子】



【東北大学病院の皆様と記念撮影するターン王子】

■第2弾の夢は、
会社員の岩野康治さんがご応募された「子どもの頃からの憧れだったラジオDJになりたい!」

■第3弾の夢は、
小学2年生の本屋敷紗葉さんがご応募された「将来、ファッションデザイナーになりたい!」

ターン王子がこれらの夢をどうやって叶えてゆくのか? その様子は、ハッピーターンキャンペーンサイト(<http://ht40th.happyturn.com/>)でご紹介しております。

ターン王子は、残る夢の実現に向け、これからも日本全国の旅を続けますのでどうぞご期待ください。